



スト回避のトップ交渉すら拒否

正午からの12時間ストへ

ストが切迫するも
同じ回答を繰り返す

労働千葉は、二月二日「申第十五号」を発出し、「千葉支社が直ちに誠意ある団体交渉の開催と、諸要求解決に向けた努力を行うよう、強く申し入れる」とともに、「ストライキ回避に向けて、ストライキ突入が予定されている、二月二五日正午まで、いつでも団体交渉に応じ、最大限の努力を行う用意がある」とことを明らかにした。

さらに、二月二十四日、「申第一九号」を発出し、「申第一九号」を発出し、かさねて「局面打開をはかるため、トップ交渉を申し入れるので、すみやかに誠意をもって対応されたい」旨申し入れを行つた。ところが、千葉支社は二四日夜にも、はやくも「トップ交渉に応じられない」旨、意志表示を行つてきた。

われわれは、今次ダイ改で、切実になつてはいる乗務員の労働条件・仕事の改善と高齢者対策、強制配転者の原職復帰の展望を柱にした諸要求の解決を求めてきた。ところが、千葉支社は、交番の差し替えや便乗時間の変更といったそれ自体要

① 成田エクスプレスの二三往復もの運行によつて、千葉県の交通体系が抜本的に変わること。エクスプレスによる通勤通学輸送体系への大変なダメージであり、実質な増発は無理であり、在来線に犠牲をきたすなど、鉄道輸送の地域社会との関わりを否定するだけでは

② 津田沼に集中した乗務員の結集で開催された。ここでは、中野委員長のあいさつ(要旨)と、各支部からの決意表明を掲載します。

③ 労働条件の獲得と高齢者対策については、現職は年令構成そしてダイ改ごとに業務が厳しくな

く、一三〇キロ運転を含め運転保安上の問題も大きい。

一一・一二・二動労千葉総決起集会開催される

われわれは、今次ダイ改で、切実になつてはいる乗務員の労働条件・仕事の改善と高齢者対策、強制配転者の原職復帰の展望を柱にした諸要求の解決を求めてきた。ところが、千葉支社は、交番の差し替えや便乗時間の変更といったそれ自体要員なども変更しないまま、一旦提案したものは、一切受けない態度を崩さず、形だけの不誠実な団交を繰り返したのだ。

ここにあるのは、JR体制のもつ危機的なまでの硬直性と、労務政策を一切に優先させるJR東日本の異常な姿勢である。日本の異常な姿勢である。始めから終わりまで、団交の中で同じ回答を繰り返す中には、労働組合と話し合い解决にむけたトップ交渉すら拒否する千葉支社の姿勢は、列車の運行より労務政策を優先させることなく示している。ますことなく示している。諸要求の実現へ、十二時間ストライキを全力で闘おう。

く、一三〇キロ運転を含め運転保安上の問題も大きい。

④ 人活センターから長い人ですでに六年という強制配転者の原職復帰への道すじを切り開くこと。選別登用に見られる塩漬け攻撃に対し、断固として闘う。

⑤ 一昨年秋以降からの差別化された待遇に対する抗議は、原職を自らの権利で奪還する。強制は確立した。心一つに頑張る。

⑥ 今回営業はスト対象ではないが、原職を自らの体制を追いつめている。RST支援に全力で闘う。

⑦ 「佐倉支部」 動労千葉の闘いがJRではないが、原職を自らの体制を追いつめている。RST支援に全力で闘う。

⑧ 「青年部」 二・二五ストは、JRを打倒する決定的意味をもつて闘う。組合員の先頭に立つて闘い抜く。

各支部から
決意表明

【津田沼支部】
二・二五ストを万全の体制で貫徹する。運転士三四名の削減＝強制配転を許さず、気持ちよく働く環境をつくっていくために頑張る。

【京葉支部】
JR体制の瓦解状況を見据え、労働者の権利であるストへ決起する。

【館山支部】
二・二五ストの準備体制は確立した。心一つに頑張る。

【新小岩支部】
新執行部となつて初のストライキ、体制は万全だ。

【佐倉支部】
今回営業はスト対象ではないが、原職を自らの体制を追いつめている。RST支援に全力で闘う。

【青年部】 二・二五ストは、JRを打倒する決定的意味をもつて闘う。組合員の先頭に立つて闘い抜く。

【幕張支部】 要求獲得へ最後まで闘う。

【JR総連解体】 二・二五ストへ向けて全力で闘う。

【木更津支部】 今次ダイ改で検修△2の攻撃がかかつてきているものとして闘う。

【津田沼の業務移管攻撃】 貨物においても準備時間の削減、「認定証」など問題のあるダイ改、二・二五ストは動労千葉の真価が問われる闘い。

【佐倉支部】 動労千葉の闘いがJRではないが、原職を自らの体制を追いつめている。RST支援に全力で闘う。

【青年部】 二・二五ストは、JRを打倒する決定的意味をもつて闘う。組合員の先頭に立つて闘い抜く。